

第126回 武蔵野音楽大学 ピアノ 新人会 室内楽の夕べ



MASUMI TATEOKA
館岡 真澄



MEGUMI ISHIZUKI
石附 恵

ショパン◆ピアノ三重奏曲 ト短調 作品8

Fryderyk Franciszek Chopin : Klaviertrio g-moll Op.8

宮城学院女子大学音楽科、同大学音楽科研究科を経て、東京音楽大学大学院修士課程、武蔵野音楽大学大学院博士後期課程修了。その後リスト音楽院に留学。読売新人演奏会、日本演奏連盟推薦新人演奏会、ムジカ・ボヘミカ、リサイタルなど数々の演奏会に出演。ノーヴィ国際音楽コンクール第1位、アジア国際音楽コンクール総合1位最優秀賞を受賞。これまでに山崎まり子、結城愛子、齊藤久子、田原さえ、関根有子、長島圭太、野島 稔、田村明子、遠藤裕子、J.ホラーク、K.ゲキチ、L.ラントシュ、J.ヤンドーの諸氏に師事。

現在、武蔵野音楽大学、同大学附属音楽教室、埼玉学園大学、川口短期大学、陸上自衛隊中央音楽隊各非常勤講師。

ブラームス◆ピアノ三重奏曲 第1番 ロ長調 作品8

Johannes Brahms : Klaviertrio Nr.1 H-Dur Op.8

武蔵野音楽大学を経て、同大学大学院修了。その後ウィーン市立音楽院にて L.ブルムベルク、O.マイセンベルク氏のもと研鑽を積む。その間オーストリア各地において数々の演奏会に出演、又スロヴァキアへの学内オーケストラ演奏会旅行にソリストとして同行する。帰国後、東京、新潟、長野でのリサイタル、デュオ、室内楽と幅広く演奏活動を行いながらコンクール審査など後進の育成にも務めている。2009年アンサンブル《An die Musik》を結成。宝塚ベガ音楽コンクール第2位。マリア・カナルス国際コンクールディプロマ受賞。これまでに田辺 融、田中麗子、市田儀一郎、田村 宏、L.コズベックの諸氏に師事。G.ヴァシャヘーリ、A.ウェーバージンケ氏の薫陶を受ける。現在、武蔵野音楽大学、同大学附属高等学校、同大学附属音楽教室講師。

共演



Vn 山中 光
HIKARU YAMANAKA



Vn 丸山由里子
YURIKO MARUYAMA



Vc 山崎みのり
MINORI YAMAZAKI

ピアノ新人会は、武蔵野音楽大学において故レオニード・コハンスキイ教授の薫陶を受け、母校に奉職した数名のピアニストが、お互いに切磋琢磨して音楽芸術の一層の研鑽を目指すために、1959年に結成・発足された。その後、同大学及び専攻科・大学院修了者のうち、特に会員の推挙を受けた有志を逐次新会員として迎え、現在に至る。「常に新人の時の心構えを忘れずに、いつまでも清新な情熱を燃やして音楽の道を歩み続けたい」という、会員による「ジョイントリサイタル」及び「室内楽の夕べ」を開催。また1980年以来、記念演奏会として6回の「ピアノ協奏曲の夕べ」を開催。現在約100名の会員が在籍、会長は福井直昭。



会場内では、マスクの着用、手指の消毒をお願いいたします。
出演者へのご面会は出来ない場合がございます。

2021年10月21日(木) 18:30 開演 (18:00開場)

武蔵野音楽大学 江古田キャンパス ブラームスホール (西武池袋線「江古田駅」北口・
西武有楽町線「新桜台駅」4番出口 徒歩4分)

全自由席／3,500円

前売：チケットぴあ 0570-02-9999 pia.jp/t(Pコード198-436)

主催：武蔵野音楽大学ピアノ新人会

マネジメント・ご予約・お問合せ：Shin-En 新演コンサート 03-6384-2498 www.shin-en.jp